

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市三世代研修宿泊施設
(2) 指定管理者	所在地 岡山県津山市山北520番地 名称 一般財団法人津山市都市整備公社 代表者 理事長 杉山 雄史
(3) 公の施設の所管部署	津山市産業経済部仕事・移住支援室
(4) 指定期間	平成29年4月1日から平成30年3月31日
(5) 評価対象期間	平成29年4月1日から平成30年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	利用者数 8,342 人 (前年度7,996人)
(2) 事業内容	津山市三世代研修宿泊施設の管理・運営

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	43,490 千円
	指定管理料収入	8,228 千円
	利用料収入	34,773 千円
	雑収入	489 千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	43,490 千円
	主な支出 人件費	16,789 千円
	需用費 消耗品費等	900 千円
	修繕費	498 千円
	光熱水費	4,593 千円
	役務費	1,429 千円
	委託料(施設管理)	2,899 千円
	負担金(自主事業費)等	56 千円
	使用料及び賃借料	2,337 千円
	原材料費	10,757 千円
	公租公課	1,494 千円
	管理負担金(事務経費等)	1,738 千円

4 総合評価結果

<p>(1) 指定管理者の自己評価</p>	<ul style="list-style-type: none">・厳しい経済情勢が続く中で、概ね安定した管理運営を行うことができた。・利用者獲得のため、インターネットやチラシの配布など広報活動に努めた。・利用者の向上と利便性を図るため、無料送迎(マイクロバス)を行った。・定住推進を目的として、市内外の独身男女を対象とした婚活イベントを開催し、好評を得た。・津山地域雇用創造協議会が開催する地元農林業への就業希望者を対象としたインターンシップに宿泊等で協力を行い、地元住民との交流や定住推進に寄与した。・施設の円滑な管理運営を図るため、津山市加茂町文化ふれあい施設運営委員会を開催した。加茂地域の関係者を運営委員に委嘱し、事業計画等について助言や提案を受けた。 <p>これらのことから、施設利用者数は対前年度より364人増、利用料収入は、2,621千円増となり、効果が表れた。概ね良好に管理運営出来たものと評価し、さらに利用者増の努力をしたい。</p>
<p>(2) アンケート調査等の概要</p>	<p>利用者の利便性向上及び施設管理の充実を図るため、宿泊者を中心にアンケートを実施した。概ね良好な意見が多かった。</p>
<p>(3) 市の評価</p>	<p>指定管理者の自己評価にあるように、広報活動の強化による利用者獲得や利便性向上策等により、昨年度と比較して施設利用者が増加し、それに伴う事業収入も増加している。</p> <p>概ね安定した管理運営ができており評価できるが、年間を通してみると特に宿泊利用について繁忙期と閑散期がはっきりと分かれており、閑散期における利用向上策を実施し、利用者数の平準化を図る工夫が必要と考える。</p> <p>また、安定的な利用を確保するため、地域の関係者への働きかけにより定期的な施設利用を勧奨するなど、さらなる営業活動に努力されたい。</p>